



■金沢港岸壁再整備事業

金沢港南地区無量寺岸壁（水深7.5m）は昭和50年度に供用を開始し、主に原木や小麦等を取り扱い、地域の暮らしを支えてきたほか、小型のクルーズ船の受入れにも利用されてきましたが、供用後40年以上を経過し老朽化が顕著となったことから、老朽化対策として岸壁の再整備が行われています。

さらに、老朽化対策に併せて耐震機能を強化し、緊急物資輸送拠点としての機能を確保すると共に、増加するクルーズ船の受入れ拠点としての機能を確保するための整備も進められています。

（写真提供：北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所）

視点

- 2 不易流行
■新栄建設(株) 代表取締役社長 高平 公輔

トピックス

- 3 白根地域のさらなる発展を目指して
国道8号白根バイパス全線開通
■北陸地方整備局 新潟国道事務所

地域の動き

- 5 新たな自転車ネットワークを創る金沢
金沢の自転車施策における10年のあゆみ
■金沢河川国道事務所 調査第二課
- 9 水害・土砂災害から身を守るために
水害・土砂災害に対する住民の防災意識向上対策
■石川県土木部河川課・砂防課

技術レポート

- 11 写真だけで出来形が分かるお手軽管理
Te-Sアシスタントによるトンネル掘削管理
■(株)福田組
- 13 常温硬化型クラック補修材
MDシールの開発と適用事例
■前田道路(株) 技術研究所



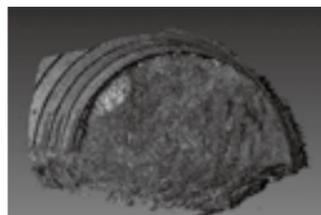
開通式典の様子
(テープカット・バルーンリリース)
▶P.3



自転車走行指導帯▶P.5



県政出前講座の開催状況▶P.9



切羽での掘削出来形を点群化した例
▶P.11



「MDシール」の外観▶P.13

シリーズ 現場技術者の「知得」

- 15 令和元年度北陸ブロック発注者協議会の取り組み
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課
- 17 建設業の経営基盤安定化に向けた取り組みについて
■富山県 土木部 建設技術企画課

職場紹介

- 19 人と技術で、未来に挑む。
安藤ハザマと北陸支店の紹介
■(株)安藤・間

新技術情報

- 22 NETIS登録技術
■平成30年度登録技術
- ・防草緑化一体化シート
【登録番号：HR-180001-A】
(株)皆建
 - ・ソーラー式LEDクッションドラムⅡ
【登録番号：HR-180002-A】
(株)イケガミ



令和元年度北陸ブロック
発注者協議会の開催▶P.15



平成30年度 女子学生と女性技術者
による現場見学会▶P.17



石川運輸支局(16)建築その他工事
(2018年竣工)▶P.19



防草シート、スナゴケ、発酵防止ネットを一体化



防草緑化一体化シートの構造▶P.22



ソーラー式LEDクッションドラムⅡ
▶P.22

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp